

あなたの町の「 Caritasさん」 (キャンペーン編)



今回は、高松教区難民移住移動者委員会の成り立ちと活動についてご紹介いただきます。



第一回「人権を考える委員会」が溝部司教の下、シスターギリスを最初の委員長として2007年1月19日メンバー7名で発足。司教協議会の中での四つの委員会(難民移住移動者委員会、Caritasジャパン、正義と平和協議会、部落差別人権委員会(現))を含み、これらの内容を主に扱う委員会となる。まずは、全国担当・代表者会議に委員が出席するようになった。その後、メンバーも10名程に増え、各委員会の担当者を決めたが、これは委員が少ないため全員が高松教区担当者として取り組んできた。当初から優先してきたのは、年々信者数が増える在日外国人に寄り添い、教会内での一致を図る取り組みであった。四つの委員会の活動は、例会(2か月に1回程度)の折、担当者から報告があり、その都度共有している。発足から12年、現在も活発に続いているのは、香川・桜町教会での日本語クラスである。時代の流れの中、現在では技能実習生として来日しているベトナム人の信者・未信者が80%を占め、この3年間ではメディアに取り上げられたこともあり、200名を超える若者男女が登録され、10名弱の教師(信者)が熱心に、日曜日のミサ後奉仕している。教会

側から場所の提供、ここ5年前からは信徒会からの予算の援助等応援してもらっている。期待に添えて、教師たちも遠くからきて頑張っている彼らに、一つでも日本での楽しい思い出、憩いの場となるように頑張っている。

また、こうした状況の中で外国人に関わる様々な問題が見えてきて、難民移住移動者委員会としても、これらを吸い上げて、より良い解決に向けた取り組みに繋ぐ活動になっている。

そして、全国大会出席で得た情報等から、全国各地で同じような問題があるのを知り、その現状を共有し、解決に向け、成果を上げてきていると実感している。



国際交流を目的に、ボランティアで外国人に日本語を教えています

援助実績一覧(2019年1月～4月)

援助国/地域	援助活動名	援助団体	援助額(円)	
国際Caritas緊急支援要請	フィリピン 熱帯低気圧「ウスマン」緊急支援(EA01/19)	Caritasフィリピン(NASSA)	626,150	
	マラウィ 食糧危機対応プログラム(EA02/19)	Caritasマラウィ(Caritas Malawi)	553,000	
	バングラデシュ ロヒンギャ難民支援(EA03/19)	Caritasバングラデシュ(Caritas Bangladesh)	1,106,000	
	南スーダン 紛争復興支援(EA04/19)	Caritas南スーダン(Caritas South Sudan)	1,258,000	
	スーダン ダルフール避難民支援(EA03/18 YEAR2)	Caritasイングランド・ウェールズ(CAFOD)	1,117,000	
	パレスチナ 移動医療支援(EA05/19)	Caritasエルサレム(Caritas Jerusalem)	629,300	
	ヨルダン シリア・イラク難民、ヨルダン人困窮者支援(EA05/17 YEAR3)	Caritasヨルダン(Caritas Jordan)	560,200	
	モザンビーク 洪水・サイクロン被災者緊急支援(EA07/19)	Caritasモザンビーク(Caritas Mozambique)	560,200	
	海外援助	エチオピア 気候変動対応プログラム1/3年目	Caritasエチオピア(Caritas Ethiopia)	2,168,535
		エルサレム パレスチナにおける医療支援	Caritasエルサレム(Caritas Jerusalem)	2,180,200
バングラデシュ 少数民族教育支援3/3年目		Caritasバングラデシュ(Caritas Bangladesh)	5,498,137	
モンゴル 貧困地帯の子どもセンター支援		Caritasモンゴル(Caritas Mongolia)	2,725,250	
モンゴル Caritasモンゴル組織強化支援		Caritasモンゴル(Caritas Mongolia)	2,725,250	
カンボジア 若者職業訓練支援2/3年目		Caritasカンボジア(Caritas Cambodia)	1,659,000	
カンボジア バタンバン技術訓練センター支援		Caritasカンボジア(Caritas Cambodia)	2,212,000	
ウガンダ 持続的農業プログラム2/3年目		Caritasウガンダ(Caritas Uganda)	7,948,570	
国内援助		那覇教区 沖縄ダルク女性ハウス新規立ち上げ事業	沖縄ダルク	1,000,000
		広島教区 西日本豪雨支援事業	広島教区災害サポートセンター	8,884,060
	横浜教区 自立支援事業所開設に伴う什器備品・設備工事	グレイスロード	1,000,000	
	東京教区 平成30年7月豪雨災害 岡山・愛媛・広島3県への物資支援事業	全国災害ボランティア支援団体ネットワーク	30,000,000	
	大阪教区 ことばたちに未来を	カトリック大阪大司教区社会活動センター・シナピス	2,000,000	
	東日本大震災	東京教区 福島県内外における被災避難者への支援システム構築 8年次 2019年度	カトリック東京ボランティアセンター	33,644,068
仙台教区 東日本大震災復興支援SDSC・石巻ベース活動費 2019年度		仙台教区サポートセンター	26,953,330	
仙台教区 被災地復興支援事業		Caritas釜石	31,160,000	
さいたま教区 福島県いわき市在任原発事故被災者支援2019年度		カトリックさいたま教区サポートセンター	2,690,581	
大阪教会管区 大船渡ベース支援活動2019年度		大船渡ベース	14,542,698	
大阪教会管区 南三陸ベース支援活動2019年度		Caritas南三陸	11,204,604	
熊本地震		福岡教区 仮設住宅などにおける生活に必要な家電・備品配布事業 2018年12月～2019年3月配布分	くまもと災害ボランティア団体ネットワーク(KVOAD)	2,322,960

編集後記



今号は、4年に1度開催される国際Caritas総会を特集しています。この会議にもとづいて、今後4年の活動が新たに始まります。一方、実施中の「排除ZEROキャンペーン」はリレー写真展が8・9月に計5教区で開催されます。近くにお越しの方は、是非展示をご覧ください。そして、感想をぜひ周りの方々と分かち合ってみてはいかがでしょうか。

We are Caritas

No.16(2019年7月号) 通算発行番号No.322
郵便振替番号 00170-5-95979
宗教法人カトリック中央協議会 Caritasジャパン 発行人 菊地 功
〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 日本カトリック会館
TEL:03-5632-4439 FAX:03-5632-4464
Email:info@caritas.jp URL:https://www.caritas.jp

https://www.facebook.com/caritasjapan



No.16 2019年7月号
通算発行番号No.322

You can read the text of this newsletter with Google Translation @ https://www.caritas.jp

国際Caritasの総会に出席させていただいた。

総会後半、今後4年間の方向性についてのグループ討議の直後、「何か得たものがありますか?」と質問され、「今ならもっと“いい”援助ができたのに…」という、後悔と希望の混じったような気持ちをシェアしました。というのは、西アフリカに派遣されていた頃、私目線、私の価値観、私のヴィジョンでことを進めていたと気づき、関わった人々の顔が思い浮かび、お詫びしたいような気持ちになってしまったからです。グループは、アフリカの司教4名と司祭1名、難民と関わっているベルギーのCaritasの職員と私でした。四つの地域と立場の違う参加者で構成されて鳥瞰図のような視点で世界を眺めている気がしていました。討議では、よく具体的なプロジェクトの事例をあげていました。中には、過去に私自身が取り組んでいた女性の生活向上やHIV/エイズの予防やケアのプロジェクトの事例もあり、私はすっかり“はまって”していました。

「あの時、このような対話とインテグラルなとらえ方ができていたら」とやり直したい気持ちになったわけです。そして総会のグループ討議の対話は今も私の中で続いています。

ところで“いい”援助とはどういう援助でしょうか?

「プログラムより、その先にいる人が大切にされている」、そして、その人を、「兄弟姉妹として支えあう援助」ではないかと私は思います。

シスター 勝 一美 (Caritasジャパン援助部会秘書)



行事予定

キャンペーンをテーマにしたリレー写真展と平和旬間に関連する行事を企画しました。各教区で以下の通り実施します。時間、場所など詳細は追ってウェブサイト、フェイスブックなどでお知らせします。皆様どうぞお越しください!

排除ZEROキャンペーン(リレー写真展)

札幌教区	さいたま教区	平和旬間行事																												
<table border="1"> <tr><th>日付</th><th>開催場所</th></tr> <tr><td>7月20日(土)～7月28日(日)</td><td>旭川五条教会</td></tr> <tr><td>8月1日(木)～8月3日(土)</td><td>カトリックセンター</td></tr> <tr><td>8月5日(月)～8月12日(月)</td><td>元町教会</td></tr> </table>	日付	開催場所	7月20日(土)～7月28日(日)	旭川五条教会	8月1日(木)～8月3日(土)	カトリックセンター	8月5日(月)～8月12日(月)	元町教会	<table border="1"> <tr><th>日付</th><th>開催場所</th></tr> <tr><td>7月21日(日)</td><td>川越教会、大宮教会、本庄教会、小山教会、前橋教会、土浦教会</td></tr> <tr><td>7月28日(日)</td><td>浦和教会、所沢教会、大宮教会、深谷教会、足利教会、富岡教会、つくば教会</td></tr> <tr><td>8月3日(土)、4日(日)</td><td>大田原教会</td></tr> <tr><td>7月21日(日)～7月28日(日)</td><td>サクラファミリア(講話あり)</td></tr> <tr><td>7月29日(月)～8月11日(日)</td><td>姫路西ブロック(講話あり) (網干、相生、赤穂、飾磨、たつの)</td></tr> <tr><td>8月11日(日)～8月18日(日)</td><td>紀伊田辺教会</td></tr> </table>	日付	開催場所	7月21日(日)	川越教会、大宮教会、本庄教会、小山教会、前橋教会、土浦教会	7月28日(日)	浦和教会、所沢教会、大宮教会、深谷教会、足利教会、富岡教会、つくば教会	8月3日(土)、4日(日)	大田原教会	7月21日(日)～7月28日(日)	サクラファミリア(講話あり)	7月29日(月)～8月11日(日)	姫路西ブロック(講話あり) (網干、相生、赤穂、飾磨、たつの)	8月11日(日)～8月18日(日)	紀伊田辺教会	<table border="1"> <tr><th>広島教区</th></tr> <tr><td>8月5日(月)、6日(火) 西日本豪雨災害報告の展示 会場: 権町教会マリアホール</td></tr> <tr><th>鹿児島教区</th></tr> <tr><td>8月6日(火)～15日(木) 排除ZEROキャンペーン写真展を開催 会場: ザビエル教会</td></tr> <tr><th>東京教区 武蔵野南宣教協力体</th></tr> <tr><td>8月12日(月・祝) 10:00～13:30 10:00 講演 NPO法人こどもの里 庄保共子 11:30 平和祈願ミサ 菊地功大司教含む共同司式 会場: 吉祥寺教会</td></tr> </table>	広島教区	8月5日(月)、6日(火) 西日本豪雨災害報告の展示 会場: 権町教会マリアホール	鹿児島教区	8月6日(火)～15日(木) 排除ZEROキャンペーン写真展を開催 会場: ザビエル教会	東京教区 武蔵野南宣教協力体	8月12日(月・祝) 10:00～13:30 10:00 講演 NPO法人こどもの里 庄保共子 11:30 平和祈願ミサ 菊地功大司教含む共同司式 会場: 吉祥寺教会
日付	開催場所																													
7月20日(土)～7月28日(日)	旭川五条教会																													
8月1日(木)～8月3日(土)	カトリックセンター																													
8月5日(月)～8月12日(月)	元町教会																													
日付	開催場所																													
7月21日(日)	川越教会、大宮教会、本庄教会、小山教会、前橋教会、土浦教会																													
7月28日(日)	浦和教会、所沢教会、大宮教会、深谷教会、足利教会、富岡教会、つくば教会																													
8月3日(土)、4日(日)	大田原教会																													
7月21日(日)～7月28日(日)	サクラファミリア(講話あり)																													
7月29日(月)～8月11日(日)	姫路西ブロック(講話あり) (網干、相生、赤穂、飾磨、たつの)																													
8月11日(日)～8月18日(日)	紀伊田辺教会																													
広島教区																														
8月5日(月)、6日(火) 西日本豪雨災害報告の展示 会場: 権町教会マリアホール																														
鹿児島教区																														
8月6日(火)～15日(木) 排除ZEROキャンペーン写真展を開催 会場: ザビエル教会																														
東京教区 武蔵野南宣教協力体																														
8月12日(月・祝) 10:00～13:30 10:00 講演 NPO法人こどもの里 庄保共子 11:30 平和祈願ミサ 菊地功大司教含む共同司式 会場: 吉祥寺教会																														
<table border="1"> <tr><th>日付</th><th>開催場所</th></tr> <tr><td>7月19日(金)～7月26日(金)</td><td>倉敷教会</td></tr> <tr><td>7月27日(土)～8月2日(金)</td><td>福山教会</td></tr> <tr><td>8月3日(土)～8月9日(金)</td><td>権町教会</td></tr> <tr><td>8月10日(土)～8月13日(火)</td><td>米子教会</td></tr> <tr><td>8月14日(水)～8月18日(日)</td><td>山口教会</td></tr> </table>	日付	開催場所	7月19日(金)～7月26日(金)	倉敷教会	7月27日(土)～8月2日(金)	福山教会	8月3日(土)～8月9日(金)	権町教会	8月10日(土)～8月13日(火)	米子教会	8月14日(水)～8月18日(日)	山口教会	<table border="1"> <tr><th>日付</th><th>開催場所</th></tr> <tr><td>8月11日(日)、12日(月)</td><td>水戸教会</td></tr> <tr><td>8月12日(月)～18日(日)</td><td>加須教会、松が峰教会</td></tr> <tr><td>8月18日(日)</td><td>北浦和教会、熊谷教会、伊勢崎教会、那珂教会</td></tr> </table>	日付	開催場所	8月11日(日)、12日(月)	水戸教会	8月12日(月)～18日(日)	加須教会、松が峰教会	8月18日(日)	北浦和教会、熊谷教会、伊勢崎教会、那珂教会	<table border="1"> <tr><th>新潟教区・大分教区</th></tr> <tr><td>8月25日(日)～9月22日(日)を予定</td></tr> </table>	新潟教区・大分教区	8月25日(日)～9月22日(日)を予定						
日付	開催場所																													
7月19日(金)～7月26日(金)	倉敷教会																													
7月27日(土)～8月2日(金)	福山教会																													
8月3日(土)～8月9日(金)	権町教会																													
8月10日(土)～8月13日(火)	米子教会																													
8月14日(水)～8月18日(日)	山口教会																													
日付	開催場所																													
8月11日(日)、12日(月)	水戸教会																													
8月12日(月)～18日(日)	加須教会、松が峰教会																													
8月18日(日)	北浦和教会、熊谷教会、伊勢崎教会、那珂教会																													
新潟教区・大分教区																														
8月25日(日)～9月22日(日)を予定																														
		<table border="1"> <tr><th>その他関連行事</th></tr> <tr><td>7月27日(土) 難民移住移動者委員会東京管区セミナー 会場: 大宮教会</td></tr> </table>	その他関連行事	7月27日(土) 難民移住移動者委員会東京管区セミナー 会場: 大宮教会																										
その他関連行事																														
7月27日(土) 難民移住移動者委員会東京管区セミナー 会場: 大宮教会																														

第21回国際 カリタス 総会

one human family, one common home
(私たちは一つの家族 地球はみんなのいえ)



皇はカリタスの活動に触れ「効率ばかり追い求めてはいけません」、「援助プログラムより人が大切です。プログラムの先に人がいることを忘れないようにしてください」と強調されていました。

国際カリタス新メンバーの承認

今回の総会で、中央アジアのキルギスのカリタス、シンガポールの二つ目のカリタスであるCharis、オセアニア地域のフィジーのカリタスの三つがメンバーとして認められました。シンガポールは、国内の事情で、国内の活動に取り組むカリタスシンガポールと、海外の活動に取り組むCharisの二つがあり、これまではカリタスシンガポールだけが国際カリタスのメンバーでした。この結果、国際カリタス加盟団体は164カ国168団体となりました。

国際カリタス総裁選挙・事務局長選挙

国際カリタス総裁には、フィリピンのルイス・アントニオ・タグレ枢機卿 (Cardinal Luis Antonio Tagle) が再選されました。また、8年の任期を終えたミシェル・ロワ (Michel Roy) 国際カリタス事務局長の後任には、インド出身でカリタスフランスでの経験があり、これまで国際カリタス事務局で働いていたアロイン・ジョン (Aloysius John) 氏が選出されました。



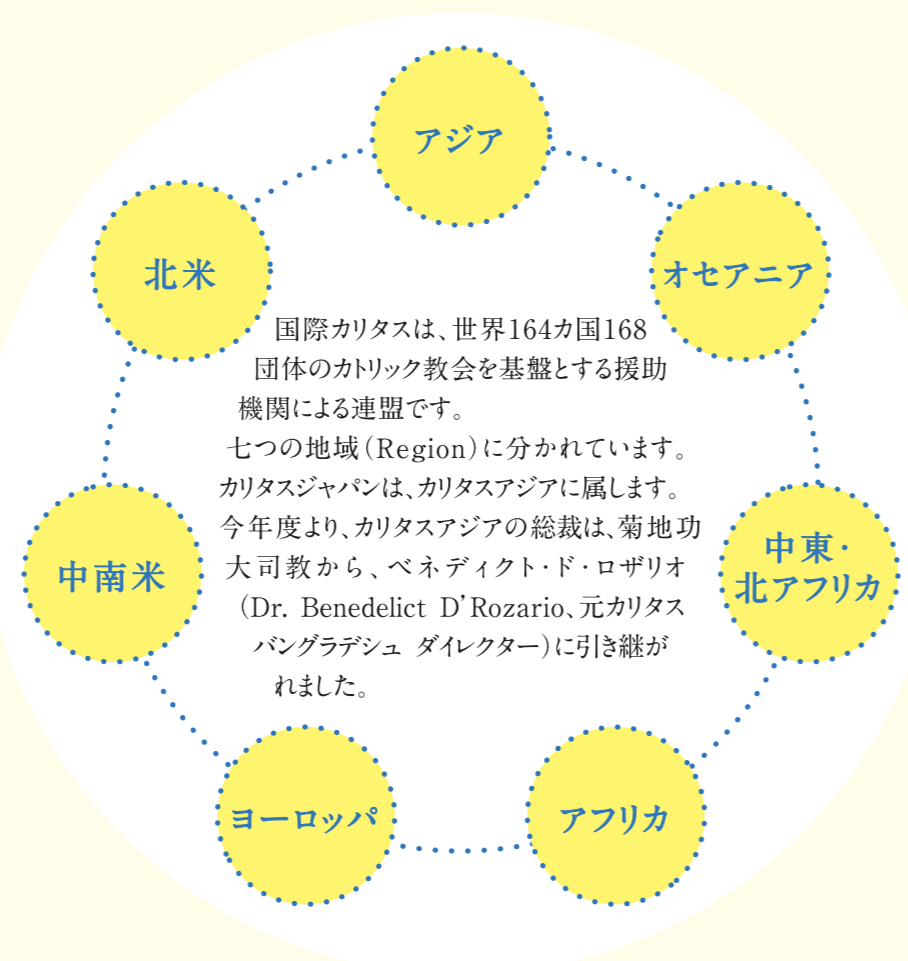
すべての人を一つにしてください (ヨハネ17・21)

世界中のカリタスの仲間がローマに集まり、「人間家族であるわたしたちがひとつになり、皆の家である地球がひとつであること」をテーマにして、新しい「四年期」のためにともに祈り、分かち合い、ともに行動し、新しい統治のために話し合いました。国際カリタスの難民・移住者のための「いのちの旅を分かち合う」国際キャンペーン (日本ではカリタスジャパンと難民移住移動者委員会合同の「排除ZEROキャンペーン」) のアピールをともにを行い、教皇フランシスコとともに祈り、カトリック教会の内外からのメッセージを受け取り、励まされながら、新しい出発をしました。それは、わたしたちの天の父である神のいつくしみと愛から始まり、主イエス・キリストによって示された救いのわざとして、信じる兄弟姉妹をとおして、今も続いている教会の愛の奉仕です。現在、わたしたちの住まう地球が抱えている課題によりよく応えるためのものでもあります。それぞれの国や地域でなされているカリタスの活動は、同じ思い、同じところで実践されていることを思い起こす機会となりました。中でも困難の中にある人々にカリタスは寄り添っています。本年復活祭にスリランカで起こった悲惨な出来事に、カリタスは緊急に対応しながらイエス・キリストの愛を示しています。イエスはご自分をお遣わしになった天の父に向かって祈られました。「わたしが彼らの内におり、あなたがわたしの内におられるのは、彼らが完全に一つになるためです。こうして、あなたがわたしをお遣わしになったこと、また、わたしを愛しておられたように、彼らをも愛しておられたことを、世が知るようになります。」(ヨハネ17:23) カリタスの組織が、互いに支え合い愛し合う教会の使命を生きたために、若者や女性がカリタスの統治に積極的に参加することが承認されました。日々、刷新されるためにともに働くことから始めたいと思います。

(瀬戸高志神父 啓発部会秘書)



総会プレイベントで掲げられた女性の顔 (約3m×5m、多くのカリタス関係者の写真で作られている) カリタスでは「人類が最も有力な指導者、最も裕福な人々、あるいは最も叫び声をあげている人々だけで構成されているわけではない」ということを忘れないために、また「出会いの文化を育む」という国際キャンペーンの主旨に基づいて、さまざまな人たちの顔で巨大な顔のコーラージュを作成。この女性は、ロヒンギャキャンプで子どもたちと仕事をしている私たちの同僚 Nasrin (カリタスバングラデシュ)。



国際カリタス 今後4年間(2019-2023)の方向性

総会では、今後4年間の活動方針の枠組みと資金計画の枠組みが承認されました。2019年までの4年間の活動方針を基本的には踏襲する内容となっていますが、具体的な行動計画としては、これまで以上にカリタスの活動に女性と若者の参加を促す取り組みや、次の国際キャンペーンなどが盛り込まれる予定です。世界中のカリタス組織は、この活動方針を基に、それぞれの活動を進めていきます。

- 1 教会の心であるカリタス**
愛のうちに仕える
活動目標 貧しい人をカリタスの活動の積極的な参加者ととらえる。教会内の関連部署との連携を強化する。他の宗教組織を含むまわりの社会との連携も強化する。
- 2 生命を救い、共同体を再生する**
災害への備えと対応力を強化し、人道上的危機の影響を低減する
活動目標 国際基準に沿った災害対応を推進する。減災と災害への備えを強化する。災害を経験した人の声を人道支援方針立案に活かす。
- 3 持続可能な「総合的人間開発」と被造物保護の促進**
コミュニティーの強化、不正義な社会構造の変革、被造物の保護を行い、貧困撲滅を実現する
活動目標 貧しい人や周辺に追いやられた人の尊厳や人権を守る。和解と恒久平和を推進する。回勅「ラウダート・シ」に記された「総合的人間開発」と被造物保護を推進する。難民と移住者に関するグローバルコンパクトを遵守する。
- 4 世界的な連帯の構築**
広報活動、教育、キャンペーンなどを通じて、貧しい人の声を増幅する
活動目標 啓発活動やアドボカシーを通じて貧しい人の声を発信する。カリタスの国際キャンペーンを推進する。カリタス組織の認知度を高める。
- 5 カリタス連盟の効率化**
各カリタス組織の専門性を高め、資源を有効活用し、女性と若者の参画を促し「強いカリタス」を作り上げる
活動目標 「国際カリタス管理基準」導入を推進する。一つのカリタス家族として協働する。女性の参加の機会を拡大する。若者の参加を促す。

国際カリタスと女性

総会前日に行われた女性フォーラムには参加できなかったのですが、総会資料の中に「数値にみる女性とカリタス」というものがあつたので紹介したいと思います (抜粋・私訳)。

- 1999年、総会に出席した女性の数は、前回の総会と比較して13%から29%に増加した。
- 2003年には、公式代表として総会に出席する女性の数はかつてないほど増え、100人となった (男性450人)。
- 2004年には、国際アドボカシー委員会には女性委員はいなかった。
- 2004年には、アジア地域の22カ国に1人の女性ダイレクターしかいなかった。
- 2019年、国際カリタス事務局では、20の異なる国籍の37人の職員のうち、女性が57%を占めている。
- 女性1名が国際カリタスの現在の執行役員会メンバーであり、現在の理事会には4人の女性がいる。
- カリタスダイレクターの22.6%が女性。地域別の内訳は右の表のとおり。

地域	女性	男性	合計
アフリカ	7	39	46
アジア	2	22	24
ヨーロッパ	12	37	49
中南米	5	17	22
中東・北アフリカ	7	7	14
北米	1	2	3
オセアニア	3	3	6
合計	37	127	164

歴史と数値を見れば、地域的な違いもありますが「平等」への道を少しずつ進んでいるように見えます。また、理事会に女性や若者の代表を加えることが決定されるなど重視されています。しかし今回私が参加したグループでリーダーシップについて話していた時、「女性や若者を排除したことはない」ので「女性や若者」ではなく「皆が平等に」という文言にしたらどうか」というような意見を聞き、私は軽くブレイキを踏まれたような違和感を覚えたのも事実です。

(シスター 勝 一美)

カリタスジャパン 戦略計画 (2019-2023)

2019年6月19日 (水) から21日 (金)、イギリスよりコンサルタント・ファシリテーターのフランク・デ・カイレス (Frank de Caires) 氏をお招きし、戦略計画立案のためのワークショップを開催しました。ワークショップで話し合わせ、設定した目標は以下のとおりです。

- プログラム
 - 援助活動の促進
 - 災害に備えた体制の充実
 - J-CaRM (難民移住移動者委員会) との協働
 - ジェンダーを中心とした様々な活動の推進
 - 若者の参画と連携
- 組織
 - 教会内での相互連携の強化
 - 効果的な財務・資金調達システムの確立
 - 効果的な組織体制作り



ワークショップ参加者 (カリタスジャパンの委員、教区担当者、カトリック学校関係者、秘書、事務局職員)



フランク・デ・カイレス氏

排除ZEROキャンペーン (2019年12月まで)

8月は平和旬間があるよ～

Tシャツを着てキャンペーン行事に参加しよう!

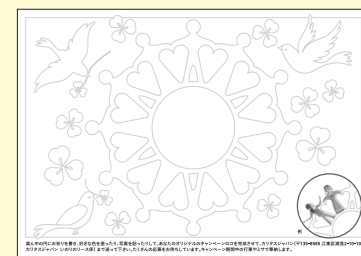
小教区、活動グループ、支援団体の皆さんに、原価 (1枚800円を10枚以上) でお分けいたします。ご希望のグループの方は、申し込み用紙にてカリタスジャパンまでお申し込みください。色は黒、紺、緑青 (ターコイズブルー)、洋紅 (フェューシャ)、新たにオレンジ、プライトグリーン、ラベンダーが加まりました。サイズは S、M、L、XL の4サイズです。個人の方は、小教区、活動グループ、支援団体が主催する行事、またはカリタスジャパン 排除ZEROキャンペーンの行事 (講演会、学習会など) にて、入手することが可能です。



「いのりのリース」を作って
「排除ZEROキャンペーン」に参加しよう!

排除ZEROキャンペーンの終了が2019年12月となりました。終了に向けて再度いのりのリースを募集します。いただいたお祈りは、キャンペーン関連行事、ミサで奉納します。是非多数お寄せください。お待ちしております。

①あなたのいのりのりと、②「リーチアウト」のポーズをとった写真または絵を入れて、「いのりのリース」を完成させ、カリタスジャパンまでお送りください。



送付先: 〒135-8585 江東区潮見 2-10-10 日本カトリック会館
カリタスジャパン いのりのリース 係